

専修大学大学院 文学研究科 日本語日本文学専攻（日本語学コース） 教員紹介

氏 名	斎藤 達哉（SAITO Tatsuya）
学 位	博士（文学）（國學院大學）
コース・校舎	日本語学コース、日本語プロフェッショナルコース・神田
専修科目	日本語学（Japanese Language and Linguistics）
担当科目	（修士課程） 日本語学特講、日本語学特講演習、 実践的日本語研究Ⅰ、実践的日本語研究Ⅱ （博士課程後期） 日本語学特殊研究、日本語学特殊研究演習
研究テーマ	日本語の文字・表記（Japanese Characters and Orthography）、 日本語の言語政策史（History of Japanese Language Policy）
研究指導領域	中世から近世にかけての日本語の仮名文の表記を専門領域としています。そのほかに、行政で国語施策を担当した経験から明治以降の日本語に関する言語政策史の研究も行っています。研究指導領域は、以下の通りです（ただしこれだけに限りません）。 ・写本・版本を対象とした文字・表記の研究 ・明治期から現代にいたる国語施策史の研究 ・海外日本人移民の日本語教育の歴史的研究 ・武道の動作説明の文字化に関する研究
志願者へのメッセージ	文字は、音声や文法とは異なり、もともと言語に備わったものではありません。文字や表記は、その言語を用いている社会共通のルールとして醸成されたものと言えます。つまり、文字・表記を研究することは、社会を構成する人々が言語をどのようにとらえてきたかを見ていることにもなります。 文字・表記の研究を究めることを通して、社会にどのように貢献ができるのかについて、一緒に考えていきましょう。 これまで取り組んできた教育活動については、次のホームページもご覧ください。 専修大学日本語学科斎藤研究室
研究者情報システム リンク	論文、著書、学会発表など、より詳細な情報は以下のリンクからご確認ください。 研究者情報システム 斎藤達哉